

一般質問



自民・未来クラブ
桑原 誠 議員

ごみ処理基本計画

問 ごみ処理基本計画において、特に重視される施策は。

答 「もったいない」で始まるごみ減量を基本理念に掲げ、

排出抑制・資源化の推進・適正処理の推進といった、この3つを基本方針に据え、3Rを基本としたさらなるごみの減量化、資源化を計画的かつ継続的に推進する。

こうした減量化・資源化に向けた取組を着実に推進することで、ごみ処理経費の抑制や新たなごみ処理施設の建設費の抑制、最終処分場の延命化につなげたい。

再発言 貴重な財源を市民に有効に活用できるよう尽力してもらいたい。

犯罪被害者等支援

問 この支援については、国の基本法や県の条例に地方自治体の責務等が明記されてあることから、本市でも条例の制定が必要と思うがどうか。

答 本市独自の条例の制定の必要性については、他都市の制定状況等を引き続き注視していく。

再発言 十分検討するとともに、早期の条例制定に向けて尽力してもらいたい。



自民・未来クラブ
江上 しほり 議員

大牟田市スポーツ振興計画の中間見直しと本市のスポーツ推進計画の策定

問 大牟田市スポーツ振興計画の中間見直しを行わない経緯とスポーツ基本法に基づく本市のスポーツ推進計画の策

定に向けてのスケジュールは。

答 平成26年度に市民体育館建て替えの検討を始めていたため、これまでスポーツ振興計画の見直しを見送ってきた。

令和4年度策定予定のスポーツ推進計画では、総合体育館の進捗と国の第3期スポーツ基本計画の反映を想定する。

スポーツを通じた女性の活躍促進

問 本市におけるライフステージに応じたスポーツ活動の推進とスポーツを通じた女性

の活躍促進について、市長の所信を聞きたい。

答 今後策定を予定している本市のスポーツ推進計画においても、具体的な取組を含めて、検討したい。

再発言 本市においても、ぜひ、スポーツ団体における女性役員が増加することにより、女性指導者の活動が円滑となり、指導者の指導内容が女性の健康や女性の好む楽しみ方に配慮するようになる、といったような好循環を実現していく取組を要望する。



自民・未来クラブ
城後 徳太郎 議員

本市の廃棄物処理事業

問 新たなごみ処理施設整備のスケジュールは。

答 令和2年度に国の交付金を活用するための計画を策定

し、令和3年度以降に基本計画策定や調査などを行う予定。

問 令和4年度にリサイクル発電事業が終了し、それ以降は新たな施設稼働まで年間約2億5,000万円（本市負担分）のRDF処理委託費やRDFセンターの補修等のコストがかかり、施設の安定稼働を考えると予定を前倒しし、早期に建設・稼働してはどうか。

答 新施設の建設は、段階ごとに十分な検討を経る必要があるため、現方針のとおり令和10年度以降の稼働を目指す。

問 燃えるごみの減量化を進めることで新施設の規模・建設費の縮減につながるが、リサイクルの品目追加については、市民の理解と協力が不可欠であることから十分な説明が必要と考えるがどうか。

答 プラスチック製容器等の分別収集については、4校区でモデル収集を行い、課題を検証し、10月から市内全校区で実施予定。理解と協力を得ながら取り組んでいきたい。

再発言 丁寧でわかりやすい説明に努めてもらいたい。